

PATENT Attorney®

パテント・アトニー

夏

VOL. 50

日本弁理士会広報誌

2008

●「PATENT ATTORNEY」は「弁理士」のことです。



◎ヒット商品はこうして生まれた
太陽熱温水器の定番「ゆワイター」

■特許調査もやま話 ■ジャーナリストごぼれ話
●弁理士風土記(愛知) ●シリーズ特産品(宮崎牛)
●知的財産権なんでもQ&A ●漫画「なすびくんのお仕事」
●特許庁からのお知らせ ●JPAA Information

知的財産権なんでもQ&A

Q

弊社では、新製品の研究開発を検討しており、将来的には特許出願を行いたいと考えております。現段階で何かすべきことはありますか？

A

先行技術の調査を行っておいの方がよいでしょう。特許出願前にその発明がすでに公に知られていると、発明に客観的な新しさ(新規性)がないものとして特許を受けられないためです(特許法49条、29条1項各号)。現実には、特許出願に関して、出願時前に発行された文献に同じ発明が掲載されているという理由で拒絶されてしまう例は少なくありません。また、研究開発を開始する段階

で先行技術の調査を行うことで、従来技術を把握でき、新製品の開発に有用な情報が得られるという利点もあります。

このような先行技術の調査に関して何かご不明な点がございましたら、お近くの弁理士にご相談下さい。

●東京都／会社経営者(51歳)

えうだ!! 弁理士に相談しよう



◎このコーナーでは知的財産権に関する皆さまの質問にお答えします。質問事項を記載して、下記の住所にハガキまたはFAX.03-3519-2706で日本弁理士会広報・支援評価室「Q&A係」までお送りください。尚、掲載させていただいた方に記念品を進呈いたします。

なすびくんのお仕事

阪間和之(作) 飯岡菜子(画)



特許庁からのお知らせ

特許・商標関係料金引き下げのお知らせ

平成20年6月1日から特許、商標関係料金の一部が引き下げられました。引き下げられた主な料金は、特許出願料、特許料、商標出願料、商標設定登録料、商標更新登録料などで、特許料は平均12%、商標関係料金は平均43%の引き下げとなっています。

特許法等の一部を改正する法律の説明会開催のお知らせ

特許庁では、特許法等の一部を改正する法律の成立(4月18日公布)に伴い、この法律改正の内容に関する説明会を開催しています。入場料は無料(事前申込が必要)ですので、この機会に奮ってご参加ください。

※この記事に関する詳細につきましては、特許庁ホームページでご確認下さい。
(<http://www.jpo.go.jp/indexj.htm>)

7月1日は「弁理士の日」記念イベントのご案内

日本弁理士会では、7月1日の弁理士の日を記念して、2008「弁理士の日」記念フェスティバルを開催いたします。“知的財産権制度”と弁理士の役割について、ワークショップ(工作教室)、サイエンスショー、デザインコンテスト、等、ちびっから大人まで楽しみながら学べるイベントです。ご家族そろって、ぜひお越しください。

- 詳細：弁理士の日特設ページ <http://benrishiday.jp/>
- 日時：2008年7月6日(日) 9:30～16:50(入場は16:00まで)
- 場所：科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)
- 参加費：無 料(科学技術館入館料無料の特典あり)

大阪

記念講演会

「企業の知財力強化～プロフェッショナルが語る! 知財戦略の理論と実践!～」

- 2008年6月29日(日) 13:00～16:30/詳細は、近畿支部ホームページ <http://www.kjpaa.jp/> をご覧下さい。

名古屋

弁理士の日記念イベント

「2008―東海支部は、地域知財力アップに貢献します―」

- 2008年6月28日(土) 10:00～16:00/詳細は、東海支部ホームページ <http://www.jpaa-tokai.jp/> をご覧下さい。

全国43ヶ所

全国一斉 無料特許相談会

- 2008年6月28日(土) 10:00～16:00/詳細は、弁理士会ホームページ <http://www.jpaa.or.jp/> をご覧下さい。

JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION
JPAA 日本弁理士会
<http://www.jpaa.or.jp>

PATENT ATTORNEY [パテント・アトニー]

●平成20年6月17日発行 第50号 ●無断転載禁止 ●編集/日本弁理士会広報センター ●発行/日本弁理士会
●〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2 ●電話 03-3581-1211(代) ●FAX 03-3581-9188

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。

PRINTED WITH
SOY INK™

Watanabe
Printing, Naturally

シリーズ **特産品** 「宮崎牛」
商標登録 第5028588号

燦々と輝く太陽と遥かに広がる日向灘。幽谷の深山。そこに流れる大河、清流。四季を通して大自然に恵まれた宮崎の大地で「宮崎牛」は生産肥育されています。「宮崎牛」は、宮崎県内で生産肥育された黒毛和牛のうち、日本食肉格付協会が定める格付基準の肉質等級が4等級以上(5等級が最高等級)のものです。和牛のオリンピックとも言われる昨年(2007年)の全国和牛能力共進会では、宮崎牛は9部門のうち7部門で金メダルを獲得し、さらに最も優秀な牛に贈られる「内閣総理大臣賞」も獲得し、宮崎牛の品質の高さが全国に知れ渡ることになりました。年間6場所の大相撲本場所では宮崎牛一頭分が優勝力士に贈呈され、キャンプ中のプロ野球の球団等にも宮崎牛は差入れされております。東国原知事の指揮の下、宮崎県では地域ブランド「宮崎牛」のさらなる知名度アップ

宮崎牛



このコーナーに掲載御希望の方は、“特産品”のプロフィール・連絡先をFAX:03-3519-2706までお送り下さい。

名古屋城 ▶

最近よくいわれるのが「いいねー、名古屋は景気がよくなって」。確かに名古屋圏は、2005年の中部国際空港の開港や、愛・地球博の開催といった大規模プロジェクトを起爆剤として、商業地の地価上昇率では名古屋駅前が4年連続で全国トップ、有効求人倍率は全国平均の2倍以上と勢いがあります。また最近元気なのが名古屋めし。みそかつ、ひつまぶし、あんかけスパなどなど。その独創性がうけています。さらに名古屋駅周辺は、高層ビルの建設ラッシュで景色も都会らしくなりました。

自動車産業をはじめとする製造業や名古屋めしなど、何かと「創り出す」ことに関わりのあるこの地域。東海支部所属の弁理士はこれら創り出されるものを知的財産分野からサポートするべく熱意をもって活動しています。東海支部としての活動も無料休日パテントセミナーの開催や、特許無料相談の実施、学生を対象にした知的財産教育支援など数多くの知財及活動を行っています。弁理士4年目の私はこれらの活動の勢いに圧倒されるばかりです。

しかしいくら高層ビルが建って都会らしい景色になっても、根底は未だに「偉大なる田舎」。人間味あふれるこの街を大いに楽しんで生活しております。



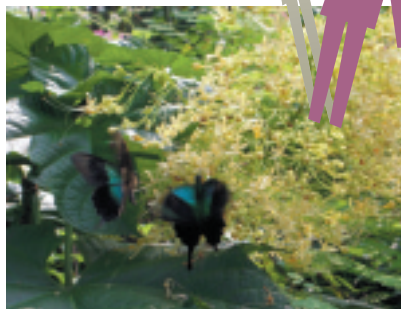
シリーズ **24** 弁理士 国土記 (愛知)

コーテック国際特許事務所
弁理士 水野 祐啓



名古屋の街並み

昆虫の不思議



都会にいと特定の昆虫以外は、目にする機会が減っている。美しい蝶や一部のカブトムシのような甲虫は比較的人気があるようだが、全ての昆虫が嫌いという人も少なくない。しかし、人間は昆虫を昔から利用し、その恩恵を受けている。

農業利用されている昆虫も多く、受粉の花粉媒介にはミツバチやマルハナバチが使われている。また、作物を食べてしまう害虫を駆除するために、その天敵昆虫が使われている事もある。生活に身近なものとしては、蚕は繭が絹糸生産に、ミツバチは蜂蜜を取ることに使われている。最近では、昆虫を直接利用する以外にも、その体の色や構造、視覚特性、などを利用しようという研究も進んでいる。

モルフォ蝶は南米に生息する大型の蝶で、金属光沢のある美しい青い羽を持つているが、この羽の色は色素ではなく鱗粉の構造による「構造色」だという。それを応用して開発された繊維は、染料を使わずに独特な色を発色する。

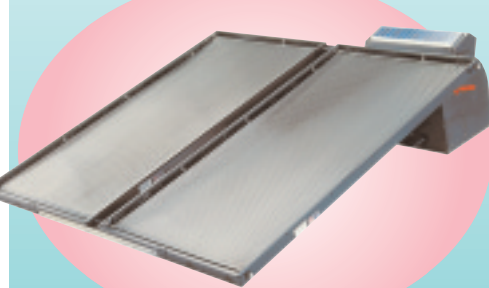
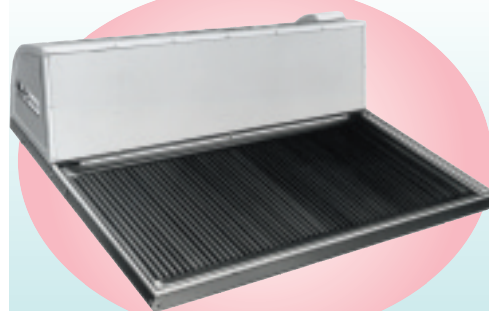
先日訪れた昆虫の展示施設では、蝶が温室を優雅に飛び回っていた。虫が嫌いではない、生きた蝶もお勧めしたい。(鈴木)

ヒット商品は、こうして生まれた!

ヒット商品を
支えた
知的財産権 VOL. 50

太陽熱温水器の定番
「ゆワイター」

商標登録 第1501603号 他
実用新案 第1452991号 他



太陽熱温水器の代名詞ともいうべき、矢崎総業株式会社の「ゆワイター」の発売は1976年のことである。同社の吸収冷凍機の技術を活かした、太陽エネルギーによる冷暖房給湯システムの実用化が開発の契機だったと、環境システム開発センター副センター長の浅井俊二さんはいう。その背景には、第1次、2次石油危機時の原油の安定確保に対する危機感と同時に、国際的な太陽エネルギー利用の気運の高まりがあった。

74年、太陽熱により冷暖房・給湯ができる実験ソーラーハウスを完成し、世界ではじめて太陽熱による冷房を行った。このために開発したのが、太陽集熱器「ブルーパネル」である。透過性の高い半強化ガラス(のちに半強化白板ガラスを採用)、温水に対する耐食性に優れたステンレス鋼などの新素材を、メーカーの協力を得て開発した。単独開発した選択吸収面とその製造方法は、国内はもとより、海外30カ国以上で特許出願した。

この時期は太陽熱利用の市場が限られていたことから、ブルーパネルのコスト低減を図り、市場拡大するための商品

として浮上したのが、住宅用太陽熱温水器だった。既存の汲置き式太陽熱温水器は、日が陰ると貯湯水が冷めてしまう欠点があった。そこで、集熱器上部に保温した貯湯槽を、下部に集熱器を配置し、日射により自然循環する自然循環型に着目した。

集熱板は、プレス成形した2枚のステンレス鋼板をシーム溶接して水路を形成したもので、水路を一つおきに溶接することにより凍結で水の体積が増加しても、溶接していない部分がふくらんで、破損を防止できる。一度に8本を溶接できる、8連シーム溶接の技術も生み出した。

さらに、貯湯槽のカバーを反射板として活かし、冬期に追い焚きなしで風呂に利用できる日数を増加させた。また当時、主に緩衝材に使われていた発泡スチロールを断熱材として利用するなど、協力メーカーとともに商品化開発が行われた。ゆワイターという名前は、社内で公募した中から、当時の矢崎裕彦社長(現会長)が採用したという。機能をずばりと表現する商品名は、消費者の認知度を高めるのに効果的だった。商標のほか意

匠や実用新案を登録したが、それでも、76年の発売直後から、デザインなどの類似品が市場にあふれた。その中で、当時は給水自動止水装置(ボールタップ弁)の摺動面に湯垢が付着して起きる止水不良は業界の常識だったが、それを改善する為に考案されたフッ素樹脂コーティングが、実用新案として公告され、ロイヤリティー収入が入った時は、至上の喜びだったと考案者の環境エネルギー機器本部住設企画部主管の吉広孝行さんは振り返る。

以来30年以上にわたり、ゆワイターは時代に応じて進化し続け、ロングセラーとなっている。1941年創業の矢崎総業は、自動車用のワイヤーハースや各種計器のメーカーとして成長を続ける一方で、空調システムやガス機器などのエネルギー機器の分野でも事業を拡大してきた。法務室管理部部長の勝亦佳仁さんは、特にエネルギー機器の営業部門は特許を営業戦略に活用することを常に考えてくれるので、特許的にもやりがいのある仕事ができる」と語る。

特許調査
よもやま話

特許出願があると、特許庁では、その技術内容に応じて国際特許分類を付与します。出願から1年6か月が経過すると、その出願が公開され、その公報(公開特許公報)に国際特許分類が表示されます。この国際特許分類を頼りに、自分の興味のある技術に関する特許出願を探することができます。例えば、ゴルフクラブの非金属シャフトに特徴があるものは「A63B53/10」という国際特許分類が付きます。しかし、国際特許分類表のどこにも該当しないような発明が出願されることがあります。そのような特許出願があると特許庁は分類付与をあきらめるようです。そのような出願の公開特許公報には、国際

特許分類の項目のところに「分類不能」と表示されます。このような分類不能の出願だけを探すことはできるでしょうか? 特許電子図書館の公報テキスト検索というサービスでは国際特許分類を入力して特許出願を検索できますが、国際特許分類として「分類不能」を入力してもエラーになります。有料のデータベースのPATOLIS-IVまたはPATOLIS-Jを使うと、国際特許分類として「X99X999/99999」または「X99X?」を入力すれば、分類不能の出願を検索できます。特許出願では95件がヒットします。その中には、例えば、発明の名称として「陽子・中性子の求心力」(特開2002-354898)、「世界未来設計手法」(特開2002-119099)、「空間エネルギー」(特開平4-96700)のようなものがあります。何とも不思議な世界が現れます。(弁理士 鈴木利之)